

佐世保工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	ハングル語	
科目基礎情報							
科目番号	0080			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	4		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	グループで楽しく学ぼう！韓国語 朴美子 / 崔相振 朝日出版社 / 随時プリント配付						
担当教員	キム キャロライン・ミヒ						
到達目標							
1. 韓国語（ハングル文字）の読み書きと聴き取りができるようになる。（B-1） 2. 本文（会話文）を読んで、内容を理解することができるようになる。（B-1） 3. 基本文法・文型を理解し、状況に応じて基本的な会話ができるようになる。（B-1）							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 （到達目標1）		ハングルを正確な発音で読むことができ、聴き取ることができる。また、ハングルの正しく書くことができる。		ハングルをある程度理解し、簡単な単語及び文章について読み書き・聞き取りができる。		ハングルを理解しておらず、読み書き・聞き取りができない。	
評価項目2 （到達目標2）		本文（会話文）を読んで、内容を正確に理解することができる。		本文（会話文）を読んで、内容をある程度理解することができる。		本文（会話文）の内容を理解することができない。	
評価項目3 （到達目標3）		基本文法・文型を理解し、状況に応じて会話ができる。		基本文法・文型をある程度理解し、簡単な会話ができる。		基本的な文法を理解しておらず、簡単な会話ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 B-1 JABEE a							
教育方法等							
概要		主に初心者を対象に、韓国・朝鮮語を初級レベルから体系的に学んでいくことを目的とする。ハングルの仕組み、基礎的な文字と発音から始め、簡単な文法と基本文型を身に付け、読み・書き・聞く・話す能力を養う。色々な場面における基本的な表現（例えば、日常あいさつ、自己紹介、買い物、学校生活、旅行、約束など）など会話で用いられる語彙や表現を会話形式で練習しながら、韓国語に実用的に慣れてもらう。以上のことを楽しく学習するために韓国の文化（日韓習慣の差、歌、映画など）に関わる資料をたくさん活用して、韓国の文化・習慣や韓国人の考え方を理解して効率的に通じる・伝わる会話能力の向上を目指す。					
授業の進め方・方法		予備知識：高校卒業程度の日本語能力および一般教養 講義室：4 C 教室 授業形式：講義形式と演習形式を完全併用 学生が用意するもの：テキスト、ノート（提出用としても使用）、ホルダー（プリント用） 【学習方法】 ハングル文字を習う時は、プリントを使用。文法と会話はテキストに沿って勉強する。 【学習形態】 まず、簡単な文法の説明を聞き、活用の練習をする。次に講師の発音を聞き、何度も読み返す。5分ぐらい1人で練習し、2人または3人で会話をする。次に習った文章を応用して練習問題を解く。					
注意点		正確かつ自然な韓国語の習得を目指し、伝わる喜びを味わってもらう為、口頭練習を重視する。発音やイントネーションは勿論、常に日本語との違いを念頭に置き、その都度確認を行いながら進む。学生の皆さんには、率先して声を出してもらうなど、積極的な参加を望む。 試験70%、態度10%、語彙クイズ20%（B-1）で評価。 学生自身が用意する準備物の徹底。 課題の提出期限厳守。 授業計画（シラバス）に沿って授業を進行するのが原則であるが、受講している学生の理解度・実態によってスケジュールや内容等を、やむを得ず変更する場合がある。					
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	文字と発音 第1：ハングルの構造と母音 挨拶		自己紹介、簡単な挨拶 文字(ハングル)の仕組み 子音、母音、パッチム		
		2週	文字と発音 第2：ハングルの構造と母音		母音 (1)単母音		
		3週	文字と発音 第3：子音		子音 (1)平音 (2)激音 (3)濃音 (4)平音、激音、濃音の発声		
		4週	文字と発音 まとめ(子音と母音)		読み方の練習		
		5週	文字と発音 第4：母音		母音 二重母音		
		6週	文字と発音 第5課：パッチム		パッチム・2文字パッチム 中間試験範囲の確認と復習		
		7週	前期中間試験				
		8週	文字と発音 第6：発音の変化		発音の変化 (1)連音化 (2)の弱音化・無音化 (3)濃音化 (4)鼻音化 (5)激音化		

後期	2ndQ	9週	文字と発音 第6：発音の変化	発音の変化 (6)口蓋音化 (7)流音化 (8)流音の鼻音化 (9)の添加
		10週	会話と文法 第1課	(1)助詞：は (2)～です () (3)名詞＋ではない(/)
		11週	会話と文法 第2課 ？	(1)指示代名詞 (2)疑問詞 (3)助詞：も
		12週	会話と文法 第3課 ？	(1)名詞＋が (/) (2) (3)名詞＋も ()
		13週	会話と文法 第4課 ？	まとめ
		14週	会話と文法 第5課	用言＋です・ます(/)
		15週	前期定期試験範囲の確認と復習	まとめ
		16週	前期定期試験	
	3rdQ	1週	前期まとめ	復習
		2週	会話と文法 第5課 ？	漢数字 名詞＋です・ます(/)
		3週	会話と文法 第6課	用言＋です・ます(/) 位置
		4週	会話と文法 第7課 3 .	固有数字 副詞
		5週	会話と文法 第8課 ？	時間と曜日 様々な助詞の使い方
		6週	会話と文法 第9課 ？	過去形 変則
		7週	後期中間試験範囲の確認と復習	
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	会話と文法 第10課 ？	接続詞 誘う表現
		10週	会話と文法 第11課 , -!!	接続詞 -してください
		11週	会話と文法 第12課 .	意志を表す表現
		12週	会話と文法 第13課 ？	可能・不可能の表現
		13週	会話と文法 第14課 ？	仮定
		14週	会話と文法 第15課 ？	計画を聞く・答える表現
		15週	後期定期試験範囲の確認と復習	
		16週	後期定期試験	

評価割合					
	試験	課題	態度	語彙クイズ	合計
総合評価割合	70	0	10	20	100
基礎的能力	70	0	10	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0